

# 各部署より

## 〈地域生活支援係〉

### 楽しく学んだ成年後見制度

〈成年後見制度研修会(令和6年度市民後見人フォローアップ研修)〉

11月8日、まんのう町民文化ホールにて『落語と寸劇で成年後見制度を学ぼう!』と題して中讃西圏域の1市3町合同による成年後見制度研修会を開催しました。

元警察官である眞鍋強氏による落語「手口を知ろう 特殊詐欺」とさぬき市市民後見人養成研修終了者で構成されている劇団「つむぎ」による「市民後見人 長谷川さん」の寸劇の2部構成でした。

当日は、琴平町から12名、総勢104名の参加者があり、参加者からは「詐欺の手口が昔と今とでは違っていることがよくわかった」「成年後見人の役割や心情がよくわかった」「楽しく学べてよかった。胸がいっぱいになった」等の感想がありました。



## 〈在宅福祉係〉



猛暑だった夏が嘘のように気温は下がり、だんだん紅葉も色づき始め、コスモスが見頃になりました。朝晩も寒くなり、起きるのが億劫になってくる季節。寒くなると、活動量が低下し、筋肉の衰え、冷えもでてきます。ちょっとした散歩等、外出の機会も減ってきます。

そんな状況を改善できるよう、移動支援事業のサービス等も含め、利用者さんと一緒にコスモスを見に行くなどの外出をしています。余暇活動で、活動量が増し、日常のメリハリをつくることで、生活リズムも整うと考えています。家でずっといるよりも、外に出て、五感で季節を感じてもらうことは大切なことだと感じています。単調になりがちな日々季節感を加えること、何かを楽しみにワクワクすること、誰かに合う緊張感、次のイベントへの期待感など、心に与える刺激、いつも

と違うものを食べる、いつもと違う活動をするなどの身体に与える刺激と、『特別感』を味わうことで心身ともにより影響が得られることもあります。

また訪問時に、季節のお花、旬の食材、お出かけした話など聞かせてくださいね。

季節の移り変わりは素晴らしいですが、同時に風邪やインフルエンザ、ノロウイルスといった季節特有の流行り病もつれてきます。寒いとはいえ無理のない運動や外出、手洗いうがいを忘れずに…😊



## 〈地域包括支援センター〉



### 「こんなこと、あんなこと、ありませんか」

年の瀬も近づき、大掃除を始めた家もたくさんあると思います。  
そんな時、「不用品引き取ります！」と言われたらどうしますか？  
なかには、不用品ではない、まだ使えるような物まで引き取りをお願いしてしまったという高齢者の方もいました。  
他にも、訪問販売が来て断りづらくて、要らないものをついつい購入してしまったという事例もありました。

- ・一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯は特に注意を！
- ・その場ですぐに契約しないこと！
- ・一人で悩むより早めに相談を！



**みんなで協力して、被害を未然に防止！早期に発見！**

## 〈総務経理課〉

### 生命保険協会香川県協会より 福祉巡回車両が贈呈されました。

この度、11月21日に福祉巡回車両贈呈式があり生命保険協会香川県協会より琴平社協に福祉巡回車両として贈呈されました。

琴平社協の保有車両は14台。内12台が軽車両。琴平町内の道路幅は狭い箇所が多く、訪問先の駐車場所も広い場所は少なく、小回りが利く軽車両の方が重宝されます。



今夏は猛暑もあり、車両の修理や部品交換の頻度が多くなっており、懸案事項となっております。  
そこに、生命保険協会香川県協会より新しい軽車両の贈呈が決定し業務を行っていく上で、まず1台の車両が安定して確保されることで、現在進めている「全世帯訪問」を含めて、あらゆる相談支援に活用していきたいと思っております。